

4 高土政第 907 号

令和 4 年 12 月 9 日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会 会長 様

高知県知事

令和 4 年度幡多三市一町一村区長会連絡協議会からの知事  
への要望に対する文書回答について（回答）

令和 4 年 10 月 25 日にご要望いただいた項目に対する回答を別紙のと  
おり送付します。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

1 幡多広域的な要望事項

(1) 地域医療の確保について

〔四万十市区長会〕

(医療政策課)

(答)

1 「日本一の健康長寿県構想」で高知県が目指している「県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることのできる高知県」を実現するためには、地域医療の確保が重要です。

2 そのため、できる限り、住み慣れた地域において、その方の健康状態に応じた適切なサービスが受けられる体制を作るため、高知版地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

具体的には、それぞれの地域において医療、介護、福祉などのサービスをつなぐ役割を担うかかりつけ医となる総合診療専門医の養成をはじめ、中山間地域でも在宅の医療・介護が受けられるよう訪問看護や訪問介護の事業者への支援なども行っています。併せて、医療・介護従事者が在宅患者の情報を共有し、入院から退院、在宅まで切れ目なく地域で連携できる仕組みを構築しています。

3 また、医師の確保については、医学生を対象とした医師養成奨学貸付金制度や若手医師のキャリア形成支援の充実強化を図るなど、県内に医師が定着するための環境整備に努めてきました。

その結果、初期臨床研修終了後に県内に就職した医師数は、平成20年度は18名でしたが、令和3年度は51名、令和4年度は47名と、若い世代の医師が順調に育っておりますので、その効果が、幡多地域をはじめ中山間地域にまで波及するよう、引き続き高知大学など関係機関と連携しながら地域偏在の解消に努めてまいります。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

1 幡多広域的な要望事項

(2) 高知県道・愛媛県道7号「宿毛・城辺線」の今後の道路維持・管理・整備計画について

〔宿毛市地区長連合会〕

(道路課)

(答)

- 1 本県の「四国8の字ネットワーク」は、皆さまのご協力により、近年多くの区間が新規事業化になり、着手率は96%となっております。
- 2 残る未事業化区間は、西部の四国横断自動車道の「宿毛和田～宿毛新港」区間と東部の阿南安芸自動車道の「奈半利～安田」区間だけとなり、今後も早期の事業化に向け国に要望していきます。
- 3 また、高速道路の開通による交通量増加に伴う、国道までの県道宿毛城辺線の計画等については、市街地における交通網を宿毛市の街づくりの観点から、市とともに検討していきます。
- 4 今後も、当路線の維持管理を適切に行っていきます。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

1 幡多広域的な要望事項

(3) 有害鳥獣対策について

〔土佐清水市連合区長会〕

(鳥獣対策課)

(答)

- 1 県内の農林水産業における鳥獣被害額は、有害鳥獣の捕獲強化や防護柵の設置推進などにより、最も多かった平成24年度の約3割まで減少してきていますが、令和3年度には1億1千万円を超える被害が発生しています。
- 2 このため、今後とも手を緩めることなく、鳥獣被害対策を継続していくことが重要であると考えています。
- 3 ご要望のあった、新たな狩猟者の増加につきましては、若い世代の方にも狩猟に関心を持っていただくイベントを開催するなどの取り組みを進めてまいります。
- 4 また、防護柵の設置等につきましては、野生鳥獣に強い県づくり事業費交付金等を活用して着実に実施してまいります。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

1 幡多広域的な要望事項

(4) 広域道路ネットワーク構想路線（幡多西南地域道路）の促進  
について

〔大月町地区長自治会〕

(道路課)

(答)

- 1 社会情勢の変化、新たな社会・経済の要請に応えるとともに、総合交通体系の基盤としての道路の役割強化などを踏まえ、今後の四国地域の道路のあり方を示した「四国地域新広域道路交通ビジョン」及び、ビジョンを元に概ね20～30年の中長期的な視点で検討を行った「四国地域新広域道路交通計画」が、昨年度、国において策定されたところです。
- 2 幡多西南地域道路は、この計画の中でとりまとめられた広域道路ネットワーク計画において、構想路線として位置付けられています。
- 3 まずは、県政の最重要課題の一つである「四国8の字ネットワーク」の整備促進に向け、引き続き、優先的に取り組んでいきます。
- 4 8の字の整備に一定の目途が付きましたら、社会情勢を注視しつつ、構想路線の実現に向け、関係機関と連携して取り組んでいきます。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

1 幡多広域的な要望事項

(5) 県道中村宿毛線の整備促進について

〔三原村区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 県道中村宿毛線は、南海トラフ地震の津波により寸断することが想定される国道321号の代替え道路として、重要な路線の一つです。
- 2 これまで4つの工区で事業を実施してきており、平成30年度には、広野工区と上長谷工区の2つの工区が完成しました。
- 3 現在事業中の、下切～石原工区と亀ノ川工区は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などの予算を活用しながら、事業を実施しています。
- 4 今年の11月に、下切～石原工区の一部である下切工区の676mが供用開始し、亀ノ川工区は、来年度の供用開始を目指し工事を進めているところです。
- 5 今後も、さらなる事業の進捗を図るために、予算の確保に向け、取り組んでいきますので、引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(1) 四万十川保全について

①水質保全について

〔四万十市区長会〕

(自然共生課)

(答)

- 1 これまでの愛媛・高知交流会議での意見交換により、四万十川支流の広見川の濁水軽減は両県で取り組む課題として認識されるようになっていきます。愛媛県側では、全体の90%以上で浅水代かきに取り組んでいただいております。令和4年度4月の濁度調査では、過去4年間で最良の数値でした。
  
- 2 このように、農業濁水流出防止に取り組む農家が増える一方で、一部の田んぼからでも濁水が流出すれば川は濁ってしまうことから、濁水軽減に向けては、より実効性のある取組を継続的に続けていく必要があります。



- 3 このため、農業濁水への対策を実務者レベルで具体的に話し合う、  
広見川等農業排水対策協議会と四万十市との意見交換会を開催し  
ています。この中で浅水代かきの普及啓発、代かき時期の分散の推  
進、土壌改良材の導入に向けた実証実験や、稲作農家にとってメリ  
ットにつながる取組などについて協議を進めてきました。
  
- 4 ここでの協議を基に同協議会の新たな取組として、濁水軽減に取  
り組んだ米について付加価値を付けて試験販売を行うよう準備を  
進めております。
  
- 5 清流「四万十川」を後世に引き継ぐよう、今後も引き続いて両県  
の関係者が連携して四万十川の水質保全に取り組んでまいります。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(1) 四万十川保全について

②資源保全について

〔四万十市区長会〕

(水産業振興課)

(答)

- 1 アユやアオノリの採捕の規制については、四万十川漁業協同組合連合会や流域の漁業協同組合が共同漁業権の対象種として採捕に関する制限を行っています。
- 2 併せて、県では、河川における資源の保全を図るため、漁業協同組合が行うアユの産卵場の造成、カワウやブラックバスなどの食害生物の駆除などへの支援を行っています。
- 3 また、四万十川の内水面漁業の振興を図ることを目的に流域の漁協や市町で組織する四万十川漁業振興協議会には、県から水産振興部と土木部がオブザーバーとして参加しており、引き続き河川の資源や環境改善に関する取組について支援を行ってまいります。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(2) 宿毛市高砂地区から希望ヶ丘高台入口までの新規橋梁の新設  
について

〔宿毛市地区長連合会〕

(道路課・土木政策課・警察本部装備施設課)

(答)

1 橋梁新設については、その前提となる市街地における交通網を宿毛市の街づくりの観点から、市とともに検討しているところです。

2 また、宿毛警察署、高知県宿毛合同庁舎（幡多土木事務所宿毛事務所及び宿毛漁業指導所）の移転スケジュールについては、令和5年度から建築工事を開始し、令和6年秋頃に完成する予定です。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(3) 町民の生活と産業振興を支える県道安満地福良線の早期完成  
について

[大月町地区長自治会]

(道路課)

(答)

- 1 県道安満地福良線は、地域住民の生活道であるとともに、地域の重要な産業であるマグロの養殖産業を支える唯一の道路です。
- 2 平成30年7月豪雨では、多くの箇所では被災を受け、安満地地区と龍ヶ迫地区の2地区で数ヶ月間の通行止めとなり、大変ご不便をおかけしました。皆さまのご協力により、昨年6月に全ての災害復旧工事が完成しました。
- 3 大月町橋浦から泊浦を經由し、芳ノ澤に至る間は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などの予算を積極的に活用しながら、重点的に整備を進めているところです。
- 4 狭隘区間での拡幅工事では、通行制限などにより、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

3 各市町村独自の要望事項

(1) 国道441号の整備促進について

〔四万十市区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 国道441号口屋内バイパスは、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」予算を投入し、重点的かつ集中的に整備を進めている工区です。現在は、中村側から掘削する口屋内トンネルⅡの工事着手に向けて、令和4年12月議会での契約手続きを進めています。
- 2 中半バイパスについても、令和5年度から工事用進入路の着手に向けて用地買収を進めています。両バイパスの1日も早い完成供用に向けて、より一層の整備促進を図ります。
- 3 狭隘区間での拡幅工事では、通行制限などにより、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

3 各市町村独自の要望事項

(2) 宿毛湾港工業流通団地（宿毛市新港）の残り3区画の分譲促進について

〔宿毛市地区長連合会〕

(港湾振興課)

(答)

- 1 宿毛湾港は、池島地区の防波堤延伸工事が完了し、四国横断自動車道の「宿毛新港～一本松」間も新規事業化されました。
- 2 この機会を活かし、宿毛商工会議所、すくも湾漁業協同組合、宿毛市などの関係機関と連携し、残り3区画の早期分譲に向け、地域関連産業や新エネルギー産業などの企業誘致を進めていきます。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

3 各市町村独自の要望事項

(3) 海岸及び河川の維持管理について

〔土佐清水市連合区長会〕

(河川課、港湾・海岸課)

(答)

- 1 海岸のゴミ回収や河川の草刈り等につきましては、地域の皆さまにより自発的に実施していただき感謝申し上げます。
- 2 県では、海岸のゴミ漂着状況や河川の草の繁茂状況を確認し、地元と協議しながら必要な対策を講じています。
- 3 引き続き、適切な維持管理に努めてまいります。ゴミ回収や草刈りなど必要な場所がございましたら、管理する土木事務所に、ご連絡をお願いします。

令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

3 各市町村独自の要望事項

(4) 国道321号の改良整備の促進について

〔大月町地区長自治会〕

(道路課)

(答)

- 1 国道321号弘見工区では、歩道の連続性を保つため、既に整備が完了している宿毛市側から順次事業を展開し、早期完成を目指して取り組んできました。
- 2 残る未整備区間について、県と一体となって用地交渉にご協力いただけることに感謝申し上げます。
- 3 少しでも事業効果が発揮できるよう、用地のご協力が得られた箇所から工事を進め、安全・安心な歩行空間を確保していきます。



令和4年12月9日

幡多三市一町一村区長会連絡協議会

3 各市町村独自の要望事項

(5) 県道土佐清水宿毛線の整備促進について

〔三原村区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 県道土佐清水宿毛線は、地域の皆さまにとって、重要な生活道路であるとともに、南海トラフ地震の津波により寸断することが想定される国道321号の代替え道路として、重要な路線の一つです。
- 2 現在、土佐清水市から三原村との境付近で「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などの予算を活用しながら、通行の安全を確保するための防災対策を進めています。
- 3 また、ご要望がありました未改良区間の芳井～下長谷工区では、拡幅工事と用地買収を進めています。
- 4 関係する皆さまには、用地買収へのご協力をお願いするとともに、狭隘区間での工事では、通行制限などにより、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。